

1 研究のねらい

- ・ものづくりの基本を学ぶ
- ・日常生活で使える箸を作る
- ・技術の向上を目指す

2 研究計画

- ・割り箸を使い、削り方の練習をして箸作りの感覚をつかむ
- ・製作する箸の形を考える
- ・鉋で木材を削る
- ・やすりをかけ、形を整える
- ・漆を塗り、使えるようにする

3 研究内容

- ・鉋の使用方法を学ぶ
- ・実際に木材を削り、箸の形にする
- ・やすりで整えて漆を丁寧に塗る
- ・多角形箸にする方法を調べて、実践してみる
- ・きれいな箸を作れるように研究し、製作する



4 研究成果と課題

●成果

- ・多角形の箸を製作することができた
- ・様々な色の漆を使い、多くの箸を作ることができた

●課題

- ・鉋で削る際に無駄にしてしまう木材があった

5 感想

田村：様々な漆を使って箸を製作することができたので良かったです。

平塚：箸作りを学ぶ貴重な経験をできたので良かったと思います。

星野：普段使っているものを作る経験ができて良かったです。

山口：普段から使う箸をたくさん美しく作ることができて良かったです。

湯澤：メンバーと協力して、様々な箸を作成することができたので良かったです。

頼富：箸作りを通していろいろな工具の使用方法を学べて良かったです。
